

船舶事故調査報告書

平成23年1月6日
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決
 委員 横山 鐵 男（部会長）
 委員 山本 哲 也
 委員 根本 美 奈

事故種類	乗組員死亡
発生日時	不明（平成22年5月15日 06時00分ごろ～07時00分ごろの間）
発生場所	不明（石川県輪島市七ツ島 ^{ななつしまみくりや} 御厨島南西方沖）
事故調査の経過	平成22年5月15日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）ほか2人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等 乗組員等に関する情報	漁船 ^{せいざ} 清左丸、4.2トン IK3-12968（漁船登録番号）、個人所有 9.97m（Lr）×2.80m×0.94m、FRP ディーゼル機関、漁船法馬力数90、昭和55年5月23日 船長 男性 70歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 昭和50年7月4日 免許証交付日 平成22年1月13日 （平成27年9月13日まで有効）
死傷者等	死亡 1人（船長）
損傷	なし
事故の経過	本船は、船長1人が乗り組み、海女4人を乗せ、平成22年5月15日05時00分ごろ輪島市輪島港を出航し、御厨島南西方沖に到着して海女4人を降ろしたのち、海女が採取したワカメを取り込むために同沖で漂流して待機した。 本船は、07時00分ごろ、無人で浅瀬に向かって漂流しているところを僚船に発見された。 僚船は、その旨を所属漁業協同組合などに連絡した。 船長は、捜索中の僚船により、09時30分ごろ、七ツ島灯台から真方位239°3海里（御厨島南西方沖）付近の水深約10mの海底で発見されたが、死亡が確認された。
気象・海象	気象：05:00 風向 南南西、風力 3 06:00 天気 晴れ、風向 南南西、風力 2、視程 25.0 km 07:00 風向 南、風力 1 海象：波高 不明、海水温度 約10～15℃

<p>その他の事項</p>	<p>本事故時、本船は、海女が採取したワカメを甲板に取り込むために、御厨島南西方沖で漂泊待機中であり、船長が落水した状況を目撃した者はいなかった。</p> <p>船長は、船内に救命胴衣を備え付けていたが、発見時、救命胴衣を着用していなかった。</p> <p>船長の健康状態は、良好であった。</p> <p>輪島港から御厨島までは、本船で約1時間を要した。</p>	
<p>分析</p>	<p>乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析</p>	<p>不明 不明 不明</p> <p>船長の死因は、溺死であった。</p> <p>本船は、06時00分ごろ御厨島南西方沖で海女4人を降ろし、漂泊を開始したものと考えられる。</p> <p>本船は、御厨島南西方沖において、06時00分ごろ漂泊を開始したのち、07時00分ごろ同島南西方沖を無人で漂流しているところを発見されたことから、この間において、船長が落水したものと考えられるが、落水した状況を明らかにすることはできなかった。</p>
<p>原因</p>	<p>本事故は、本船が御厨島南西方沖で漂泊中、船長が落水したことにより発生したものと考えられる。</p>	